

報道資料

令和3年4月12日(月)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:増井、尾上
 報道機関専用電話:0742-27-8722(ダイヤルイン)内線:3132、3220
 一般相談電話:0742-27-8561
 福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:大西・梅本
 電話:0742-27-8935(ダイヤルイン)内線:3110、3112
 総務部知事公室 防災統括室 担当:中野・小原
 電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270、2285

新型コロナウイルス感染者の状況について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者が、47例(県内感染者4528～4574例目、うち奈良市発表事例20例(4555～4574例目))が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実にしております。

- ・他府県発表との重複 : 155 例 (前日比+1)
- ・感染者数累計除外分 : 69 例 (前日比+3)
- ※県内で検査及び発生届を受理したが、県外で入院・入所等している場合は、県内感染者数に計上していません。
- ・死亡 : 56 例
- ・再陽性 : 6 例

1)入院病床及び宿泊療養室等の状況(午前9時時点)

※担当:地域医療連携課

重症対応病床	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
運用病床	30	12	±0	18	40%
確保病床	30	12	±0	18	40%

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
奈良県立医科大学 附属病院	14	5	±0	9	36%
奈良県総合 医療センター	6	2	±0	4	33%
南奈良総合 医療センター	2	1	±0	1	50%
奈良県西和 医療センター	2	0	±0	2	0%
市立奈良病院	2	0	±0	2	0%
大和高田市立病院	2	2	±0	0	100%
民間病院 B	2	2	±0	0	100%
計	30	12	±0	18	40%

入院病床	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
運用病床	376	248	+16	128	66%
確保病床	376	248	+16	128	66%

※ 重症対応病床を含む

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
奈良県立医科大学 附属病院	80	41	±0	39	51%
奈良県総合 医療センター	74	51	+4	23	69%
南奈良総合 医療センター	38	30	+4	8	79%
奈良県西和 医療センター	37	29	+5	8	78%
市立奈良病院	34	26	+3	8	76%
(独)国立病院機構 奈良医療センター	30	15	-2	15	50%
済生会中和病院	14	8	+2	6	57%
大和高田市立病院	12	7	±0	5	58%
生駒市立病院	12	11	±0	1	92%
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	3	±0	8	27%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	10	10	±0	0	100%
民間病院 A	8	7	±0	1	88%
国保中央病院	6	3	±0	3	50%
済生会奈良病院	4	3	±0	1	75%
宇陀市立病院	4	2	±0	2	50%
民間病院 B	2	2	±0	0	100%
計	376	248	+16	128	66%

※ 重症対応病床を含む

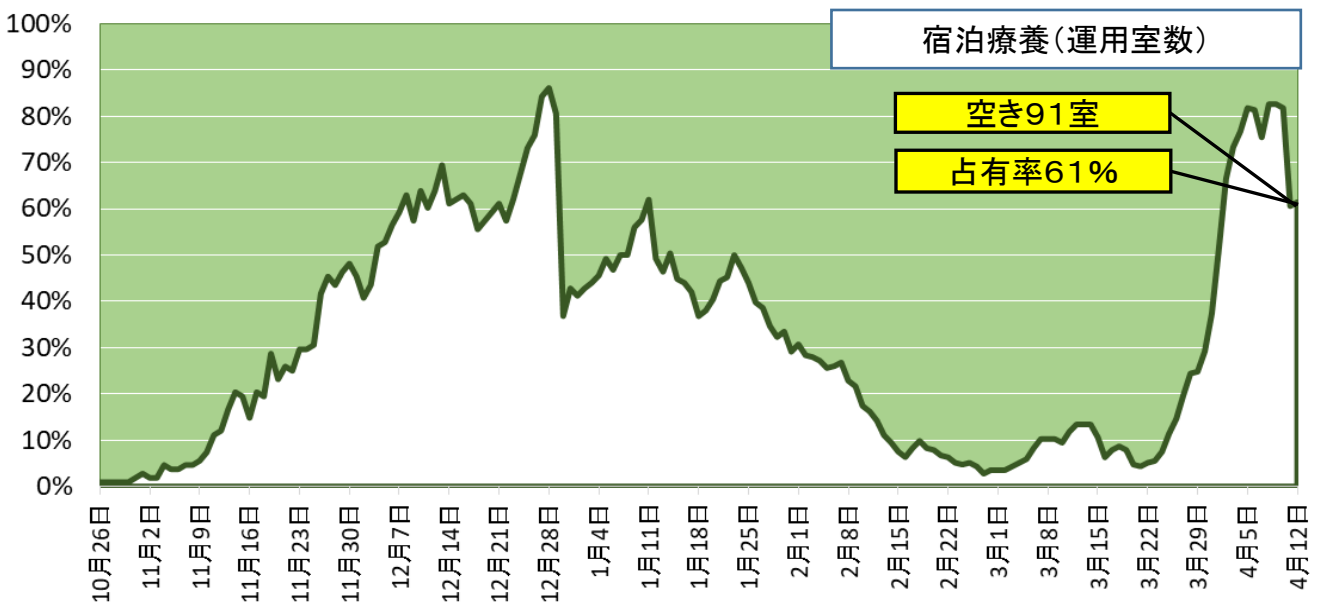
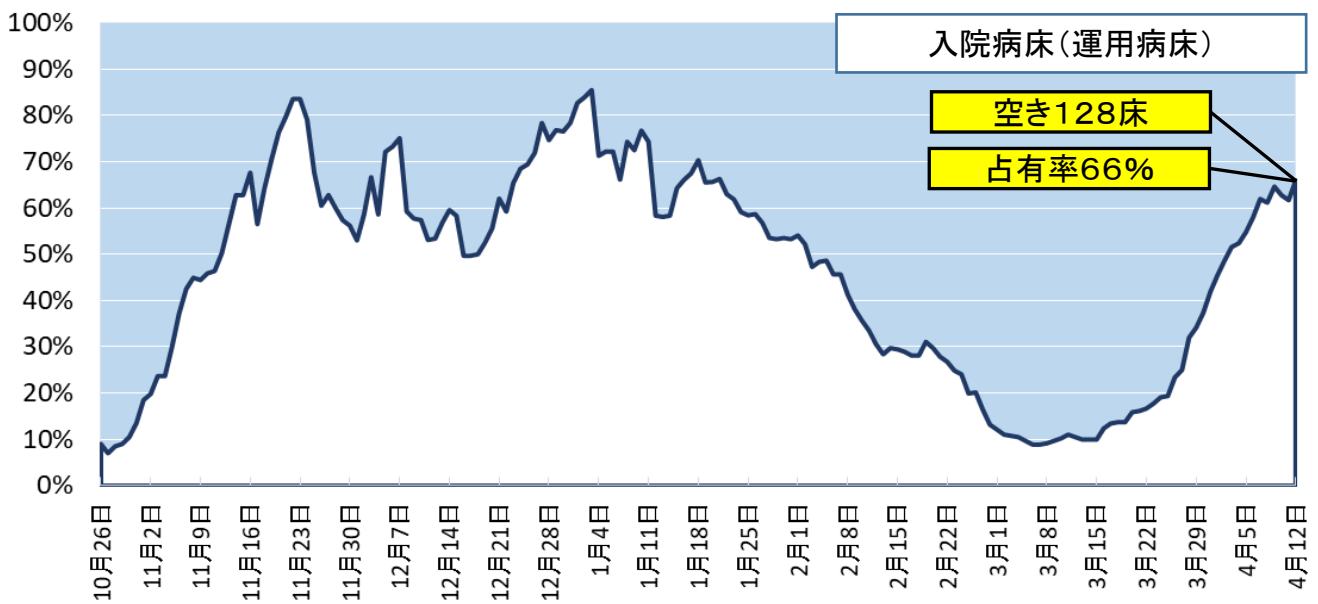
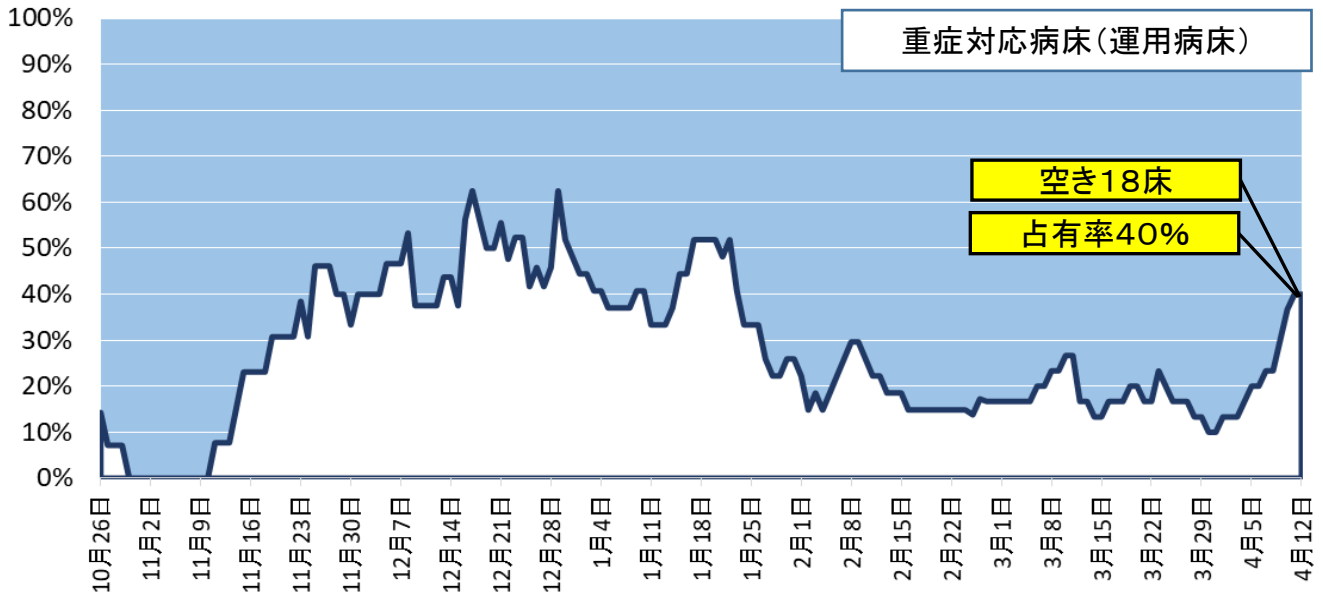
宿泊療養	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
運用室数	236	145	+2	91	61%
確保室数	254	145	+2	109	57%

※ 運用室数と確保室数の差は、設備のメンテナンスによるものです

運用室数 施設別内訳	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
東横INN 奈良新大宮駅前	114	77	+15	37	68%
(旧)ホテルフジタ奈良	69	42	-8	27	61%
ビジネスホテル大御門	53	26	-5	27	49%
計	236	145	+2	91	61%

社会福祉施設等 療養	療養者数 (名)	対前日 (名)
—	0	±0

参考 占有率の状況



2)感染者数の状況(午前9時時点)

4/12に新たに判明した感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	47	0	0	47

4/12現在の感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	695	12	118	565
対前日(名)	+5	±0	+2	+3

4/12現在の感染者数累計		治癒 B	死亡 (※2) C	入院・療養中 (※1) D	入院・入所準備中 E	現在感染者数 F (=A-B-C) (=D+E)
A		B	C	D	E	F
人数(名)	4,574	3,823	56	399	296	695
対前日(名)	+47	+42	±0	+18	-13	+5

(※1) 宿泊療養では複数名が1室に入室することがあるため、使用病床数及び入所室数等の合計と一致しない場合があります

(※2) 直接の死因が新型コロナウイルス感染症と認められなかった8例を含みます

※治癒者については、疾病対策課ホームページで定期的に掲載します

3) 感染者の概要

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4528例目	40代	王寺町	軽症	職場	
	女性	地方公務員 (県内)		家庭内感染	
4529例目	20代	香芝市	軽症	—	
	女性	医療従事者 (大阪市内)		県内感染者と接触	
4530例目	30代	桜井市	軽症	—	
	女性	自営業 (県内)		家庭内感染	
4531例目	60代	桜井市	軽症	—	
	男性	無職		家庭内感染	
4532例目	60代	桜井市	軽症	—	
	女性	会社員 (県内)		家庭内感染	
4533例目	20代	王寺町	軽症	家族、職場	
	男性	地方公務員 (大阪府内)		県内感染者と接触	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4534例目	20代	上牧町	軽症	—	
	男性	学生 (京都市内)		家庭内感染	
4535例目	10代	上牧町	軽症	—	
	女性	生徒 (県内)		家庭内感染	
4536例目	40代	橿原市	無症状	家族	※大阪府重複例
	男性	会社員 (大阪府内)		県外感染者と接触	
4537例目	10代	生駒市	軽症	—	
	男性	児童 (県内)		家庭内感染	
4538例目	40代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
4539例目	80代	天理市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4540例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
4541例目	60代	天理市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		県内感染者と接触	
4542例目	80代	上牧町	軽症	調査中	
	女性	無職		家庭内感染	
4543例目	90代	上牧町	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
4544例目	80代	香芝市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
4545例目	60代	桜井市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4546例目	40代	大和郡山市	軽症	調査中	
	男性	福祉施設職員 (県内)		調査中	
4547例目	30代	平群町	軽症	調査中	
	女性	福祉施設職員 (県内)		調査中	
4548例目	20代	平群町	軽症	調査中	
	男性	福祉施設職員 (県内)		調査中	
4549例目	50代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
4550例目	40代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
4551例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
4552例目	40代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
4553例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
4554例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	

4) 感染者数除外例の概要

感染者数除外例	居住地	年代	性別
67例目	大阪府内	20代	女性
68例目	大阪府内	60代	女性

今後とも、迅速で正確な情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。

また、関係先の撮影に際し、映像や画像により個人や事業者が特定されることのないよう、ご配慮をお願いします。

○県の対応・発熱等の相談について

- 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。
- 発熱等の症状のある方は、まず、身近な医療機関に電話相談してください。
- 身近な医療機関がない方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
- 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
- 奈良県における新型コロナウイルス感染症にかかる検査対象
 - ★ **症状の有無にかかわらず、感染リスクのある方**
(下記は例示であり、必要に応じて検査対象となります。)
 - ・感染判明者との接触があった方、感染リスクのある場所に滞在された方(いずれも検査前2週間以内)
 - ・勤務先や通学先、自宅などに、発熱等の有症状者がおられる方
 - ・医療従事者、福祉施設従事者

■新型コロナ・発熱患者受診相談窓口(旧 帰国者・接触者相談センター)

相談窓口	電話番号	FAX番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-27-8565	平日・土日祝 24時間

－ 不当な差別や偏見をなくしましょう －

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染された方々、濃厚接触者、医療従事者等やその家族、その属する施設・機関に対する不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。

県民のみなさまには、新型コロナウイルス感染症に関連する憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、人権侵害につながることをないよう、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

【県民のみなさまへ】

奈良県においては、感染経路の種類を明確化したうえで注意の呼びかけを行うため、感染経路の調査を行っています。最近の感染動向の分析を進めたところ、大阪関連の1次感染、家庭や友人との飲食による2次以降の感染が目立っています。

県民のみなさまに、感染拡大防止に向けた取組へのご協力をお願いします。

まん延防止等重点措置について

大阪府、兵庫県及び宮城県への「まん延防止等重点措置」の適用が決定されました。

また、本県でも3月下旬以降、感染者が高い水準で推移しており、県では、強い危機感を持ち、入院病床及び宿泊療養施設の確保に全力で取り組むとともに、感染防止と重症化予防につとめています。

県民のみなさまへのお願い

- ・まん延防止等重点措置が適用されている地域への不要不急の往来を控えましょう
- ・通勤や通学等で大阪(特に大阪市)へ往来する際、感染リスクが高い場所への出入りを控えましょう
- ・家庭内でも「うつらない・うつさない」よう十分に用心しましょう。

感染予防のための「3つの徹底」

- ①手洗い、手指消毒の徹底
- ②人との間隔は2m(最低1m)空ける、マスク着用、換気
- ③症状がある場合の外出自粛の徹底